トーナメント編成方針

１　鳥取県の代表として、中国大会・全国大会で活躍してもらうに

ふさわしい力量あるチームを選出し、本大会の意義を高める。

２　そのために、できるだけ同一校、同一地区対戦を避けるなど、

ドロー編成は、抽選会において多角的視点からバランスを

保つよう留意する。

３　ただし、各地区の予選を勝ち抜いた代表選手の功績が次年度に

引き継がれるよう、前年度の実績の団体８本・個人１６本を

考慮したものを専門委員長が原案として作成し、

抽選会において修正する。

※修正部分の選定は、抽選会出席者の協議とする。

※修正する場合は原則順位決定なされていない部分とする。

　順位決定なされていない部分とは次の通り。

　（１）前年度の３位４位とベスト８内部とベスト１６内部

　（２）今年度各地区の予選会で順位決定なされていない部分

４　大会の安定を図る目的において、以下の内規を設ける。

（例）団体戦大会参加枠についての内規

　　　・東部・中部・西部の部活動チーム数に比例するよう、

　　　　現在は以下のようになっている。

男子：東７・中２・西７　　女子：東６・中４・西６

（例）個人戦大会参加枠についての内規

　　　・同一地区で決勝戦を行った場合、参加枠２８ペアを

上限として＋１を与える。（現在＋１は西部が保有）

以上